



## ✿ IPAが『情報セキュリティ10大脅威2024』を公開 ✿

「情報セキュリティ10大脅威2024」は、2023年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティにおける事案から、IPAが脅威候補を選出し、情報セキュリティ分野の研究者、企業の実務担当者など約200名のメンバーからなる「10大脅威選考会」が脅威候補に対して審議・投票を行い、決定したものです。10大脅威2024では、個人の10大脅威の順位は掲載せず、五十音順で並べています。これは、順位が高い脅威から優先的に対応し、下位の脅威への対策が疎かになることを懸念してのことです。順位に関わらず自身に関係のある脅威に対して対策を行うことを期待しています。

▲ 情報セキュリティ10大脅威 2024 [個人]

「個人」向け脅威（五十音順）	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	2016年	5年連続8回目
インターネット上のサービスへの不正ログイン	2016年	9年連続9回目
クレジットカード情報の不正利用	2016年	9年連続9回目
スマホ決済の不正利用	2020年	5年連続5回目
偽警告によるインターネット詐欺	2020年	5年連続5回目
ネット上の誹謗・中傷・デマ	2016年	9年連続9回目
フィッシングによる個人情報等の詐欺	2019年	6年連続6回目
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	2016年	9年連続9回目
メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	2019年	6年連続6回目
ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害	2016年	2年連続4回目

▲ 情報セキュリティ10大脅威 2024 [組織]

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年	3年連続3回目
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4年連続4回目
10	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年	2年連続4回目

「個人」向け脅威の種類は10個とも前年と変化がありませんでした。しかし、種類が同じであっても脅威を取り巻く環境は前年と同じというわけではありません。攻撃の手口は古典的で変わらないとしても、その中で被害者を騙す手口は常に更新されています。攻撃者は時機を見ながら、社会的に注目されているニュースや新しい技術（生成AI等）などを駆使して攻撃を仕掛けます。例えば、フィッシングによる個人情報等の詐欺では、電力・ガス・食料品等の価格高騰に対する緊急支援給付金を案内するとして不審なメールを送付し、マイナポータルを騙った偽サイトへ誘導する手口が見られました。常日頃から脅威に関する最新情報に注意を払い、手口を知っておくことが重要です。

「組織」向けの脅威の種類も、全て前年と同じでした。1位の「ランサムウェアによる被害」と2位の「サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃」は順位も昨年と変わりませんでした。3位の「内部不正による情報漏えい等の被害」と6位の「不注意による情報漏えい等の被害」は前年から順位を上げています。これらは、組織内の「人」が原因となる脅威です。2022年にIPAでは「内部不正防止ガイドライン」を改訂し、働き方の変化や新技術への対応など時代の変化に合わせて対応が必要であることを述べています。外部からの攻撃などITに関する対策だけでなく、内部の不正やミスといった人に関する対策も重要です。

出典：IPA(情報処理推進機構)『情報セキュリティ10大脅威2024』  
URL：<https://www.ipa.go.jp/pressrelease/2023/press20240124.html>

## ✿ お土産の紹介 ✿

～ 薫るバターSabrina(サブリナ)『パルミエ』～

今回の東京出張のお土産は、薫るバターSabrinaの『パルミエ』です。  
フランスの全国農業コンクールで金賞を受賞したフランス産バターをふんだんに使ったお菓子です。  
『パルミエ』はハート型のパイ菓子で、このチョコレートがコーティングされたものは、冬季限定商品らしいです。  
パリザクな食感、バターの芳醇な香りたっぷりな、ひとつで二種類の味が楽しめるお得感がなんとも嬉しい。  
縦が約7cm、横が約10cmと大きめサイズなので、1個203kcalとカロリーも高め。かなり食べ応えがあります。  
パッケージのデザインもシンプルで可愛いく、パイのビジュアルも味も最高でした。

常設店は東京駅と大阪 阪神梅田本店の2店舗のみで、とても人気があり行列が絶えないそうです。  
ぜひお土産にお勧めしたいお菓子です(^ ^)





赤松事務機株式会社  
代表取締役 片松 保佳

# 『社長のつぶやき VOL.76』



3月になりました。この前お正月だったのにもう3月か・・・とと思っている方が大半だと思います。冬らしい日々が続いておりましたが日の出も早くなり春の足音を感じ始めている今日この頃です。

今月も出張のご報告です。

●2月28日 ウィズセキュア様 事業方針説明会 @東京

●3月7日 Security Days参加 @大阪

ウィズセキュア様はフィンランドに本社を置く情報セキュリティ会社です。弊社ではアンチウイルスソフト・EDR (Endpoint Detection and Response) を中心に取り扱っております。2023年の事業報告と2024年の新たな展開についてお話を伺うことが出来ました。会場では様々なお取引先様とお会いでき有意義な時間を過ごせました。大阪では Security Daysというイベントに参加しました。著名な専門家による様々な講演・セミナーに参加させていただき、最新の情報を勉強して参りました。実際に現地に行っておかないと得られない情報ばかりでしたので「リアル」の価値を再認識した出張となりました。

東京出張では久しぶりに新幹線を使って日帰りで行ったのですが夕方の東京駅の人混みがスゴい！特に表面「お土産コーナー」で紹介されていたようなお土産ショップや飲食店などが駅構内や駅ビルにとっても多くあるのでそのエリアでは通るのもやっとという状態でした。「行列が絶えないお店」と紹介がありましたが、たまたま通りかかったところ、「あと10分で商品をお出しします〜！」の掛け声でショップを見つけ、行列に並びました。10分間で30人以上の行列となり（私は5番目でした）、通路を隔てた逆サイドまで行列が続いていました。このように行列ができていくショップが多数でいる+帰宅ラッシュの時間帯が影響して混雑に拍車がかかっていたのだと思います。購入した後に少し離れて店舗を観察していたのですが、店員さんがショーケースに商品を並べるのが間に合わないくらいに飛ぶように売れていました。ちなみに私の前に購入された方は「これ10箱下さい」と大人買いをしていました。どれもこれも高松ではめったにお目にかかれない光景でした。こちらの商品は店頭で並ぶ時間が掲示されており1日に3回品出ししているようで、たまたま私が通りかかった時間がその10分前だったようです。これも「リアル」で体験できて勉強になりました。

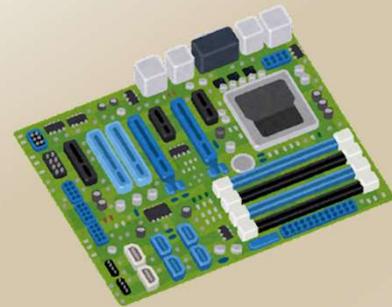
1月号のつぶやきコーナーで高松第一小学校・中学校の皆様からお礼状をいただいた話を書きました。当通信をご愛読の方から「深夜残業中の合間にこの話を読んで感動しました」というありがたい感想をいただきました。社長のつぶやきコーナーでは毎号よもやま話を書いておりますが、このように少しでも「いろんな意味で」皆様のお役に立てることが出来るのが一番の励みになります。弊社スタッフがご訪問の際にはお気軽にご意見・ご感想をいただければ幸いです。何かと慌ただしい3月ですがそんな時期こそ明るく・元気に・楽しく過ごしていきましょう！

## IT用語

### ■ マザーボード ■

マザーボードとは、パソコンの様々なパーツを接続する土台となる基盤のことです。

メモリ・ストレージ・CPUなど、様々なパーツはこのマザーボードに取り付けられ、各パーツが正常に動作するよう構成されます。



弊社では、情報セキュリティ対策商品、UTM(統合脅威管理)等の取扱いをしております！

HPでも紹介しておりますのでぜひご覧頂ければと思います!!!

対策は早目にしましょう！



情報セキュリティ  
経営リスク対策に

[詳細はこちら](#)



NTTの品質をそのまま

**AJ光** ×光コラボレーション

[詳細はこちら](#)